



南北に距たるに従つて砂鉄層は薄くなる。採掘区域は概して汀線より砂丘へ約 50~60m の間である。平均品位は Fe 20~30%と推定され、移行の対象となる。古市より南部には特に柱状図に示すような砂鉄層はなく、地表より 2m前後の下部までの間に賦存する 3~15cm 土の砂鉄層を採掘している。台風等による気象の変化により不定期に砂鉄の堆積が行われている。本地域の砂鉄中にはチタンの含有量が少ない。

(調査：原田種成，抄録：宮本)

月報 5 巻 11 号 正 誤

頁	誤	正
8	第2図 新橋ダム地点堰堤平面、横断およびその地質図	第2図 川辺川五木ダム予定地附近地形および地質図
9	第3図 川辺川五木ダム予定地附近地形および地質図	第3図 新橋ダム地点堰堤平面、横断およびその地質図